

# 平成22年3月期決算 (2009年度) について

2010年4月30日



# 報告事項

1. 2009年度決算
2. セグメント別の概況



# 1. 2009年度決算



# 2009年度 実績

(単位:億円)

	2008年度	2009年度			差異 ③-①	差異 ③-②
	実績 ①	2月公表 ②	3/29 公表	実績 ③		
売上高	21,772	16,750	16,750	16,710	△5,062	△40
営業損益	1,169	350	430	460	△709	+110
経常損益	608	△50	50	102	△506	+152
特別損益	△330	40	40	38	+368	△2
当期純損益	△314	△220	△30	63	+377	+283

差異内容詳細は  
p.24～29に記載



ECOWAY

# 2009年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2008年度	2009年度		差異 ③-①	差異 ③-②
	実績 ①	2月公表 ②	実績 ③		
鉄鋼関連事業	10,224	7,200	7,180	△3,044	△20
電力卸供給関連事業	807	820	815	+8	△5
アルミ・銅関連事業	3,793	2,600	2,617	△1,176	+17
機械関連事業	3,310	3,100	3,055	△255	△45
建設機械関連事業	3,330	2,600	2,600	△730	0
不動産関連事業	371	470	462	+91	△8
電子材料その他	551	440	436	△115	△4
消 去	△614	△480	△457	+157	+23
合 計	21,772	16,750	16,710	△5,062	△40



# 2009年度 セグメント別営業損益

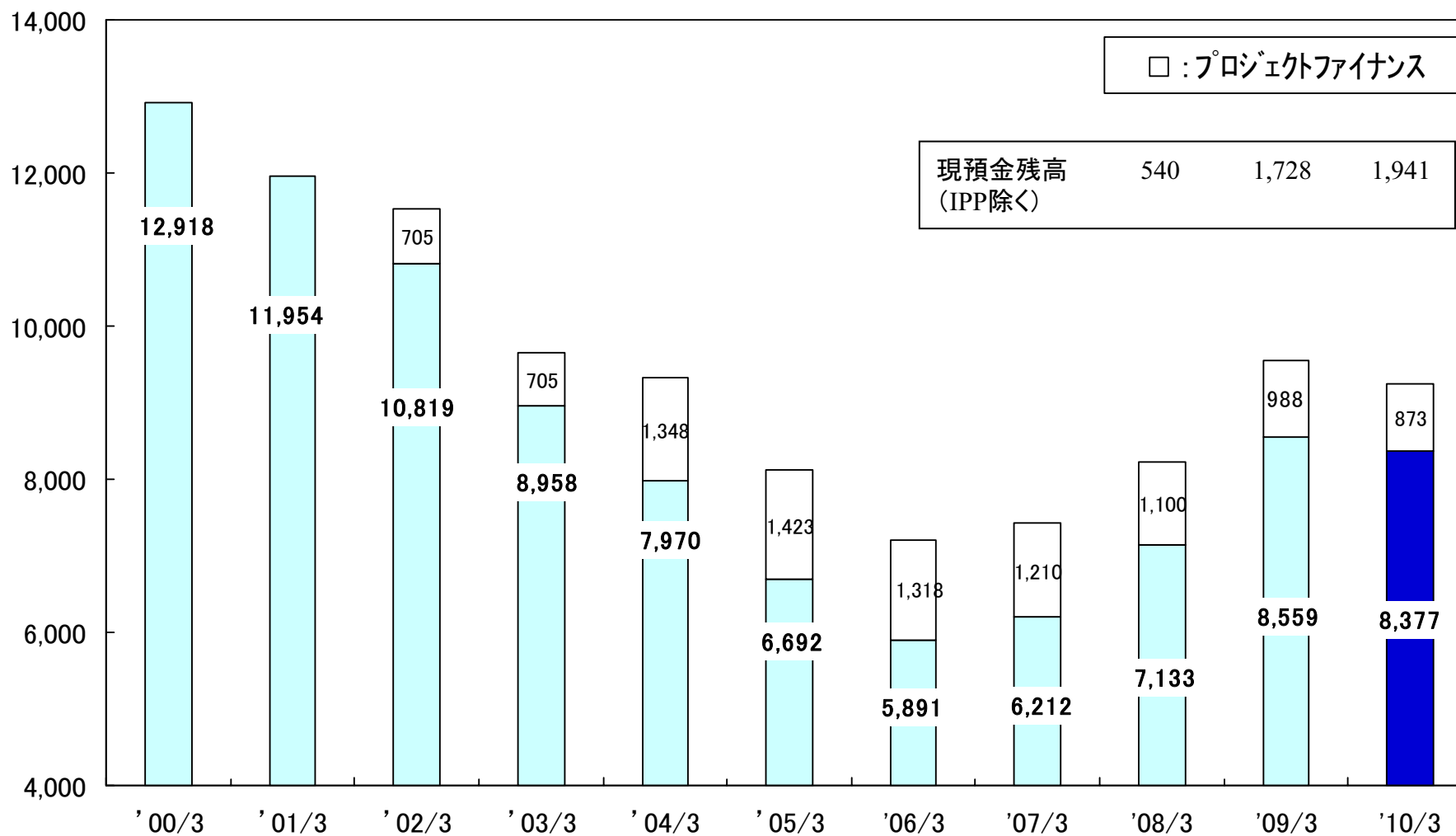
(単位:億円)

	2008年度	2009年度		差異 ③-①	差異 ③-②
	実績 ①	2月公表 ②	実績 ③		
鉄鋼関連事業	777	△300	△243	△1,020	+57
電力卸供給関連事業	172	200	203	+31	+3
アルミ・銅関連事業	△268	40	75	+343	+35
機械関連事業	295	260	290	△5	+30
建設機械関連事業	112	90	79	△33	△11
不動産関連事業	18	20	31	+13	+11
電子材料その他	31	0	△2	△33	△2
消 去	29	40	25	△4	△15
合 計	1,169	350	460	△709	+110



# 外部負債残高

(単位:億円)



# 株主資本の状況

(単位:億円)

	07年 年度末	08年 年度末	09年度実績	
			上期末	年度末
資本金	2,333	2,333	2,333	2,333
資本剰余金	832	831	831	831
利益剰余金	3,053	2,525	2,071	2,588
自己株式	△515	△514	△513	△513
株主資本 合計	5,703	5,175	4,722	5,239

D/Eレシオ	1.25倍	1.65倍	2.00倍	1.60倍
--------	-------	-------	-------	-------





## 2. セグメント別の概況

# 開示セグメントの変更について

## 【従来】

鉄鋼	鋼材
	鋳鍛鋼
	チタン
	鉄粉
	溶接材料

電力卸供給 [神鋼神戸発電株]

アルミ・銅

機械	機械(ハート)	(圧縮機・産業機械)
	エンジニアリング	(製鉄エンジ・リアクター等)
	新鉄源	
	環境	[株]神鋼環境ソリューション

建設機械	ショベル	[コベルコ建機株]
	クレーン	[コベルコクレーン株]

不動産 [神鋼不動産株]

電子材料他

## 【2010年度以降】

鉄鋼	鋼材
	鋳鍛鋼
	チタン
	鉄粉
	電力卸供給

溶接

アルミ・銅

機械	機械	(圧縮機・産機・リアクター等)
	(ハート、一部エンジ)	

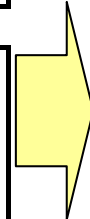
資源・エンジニアリング	エンジニアリング	(製鉄エンジ等)
	新鉄源	

神鋼環境ソリューション 環境 [株]神鋼環境ソリューション

コベルコ建機	ショベル	[コベルコ建機株]
--------	------	-----------

コベルコクレーン	クレーン	[コベルコクレーン株]
----------	------	-------------

その他 不動産





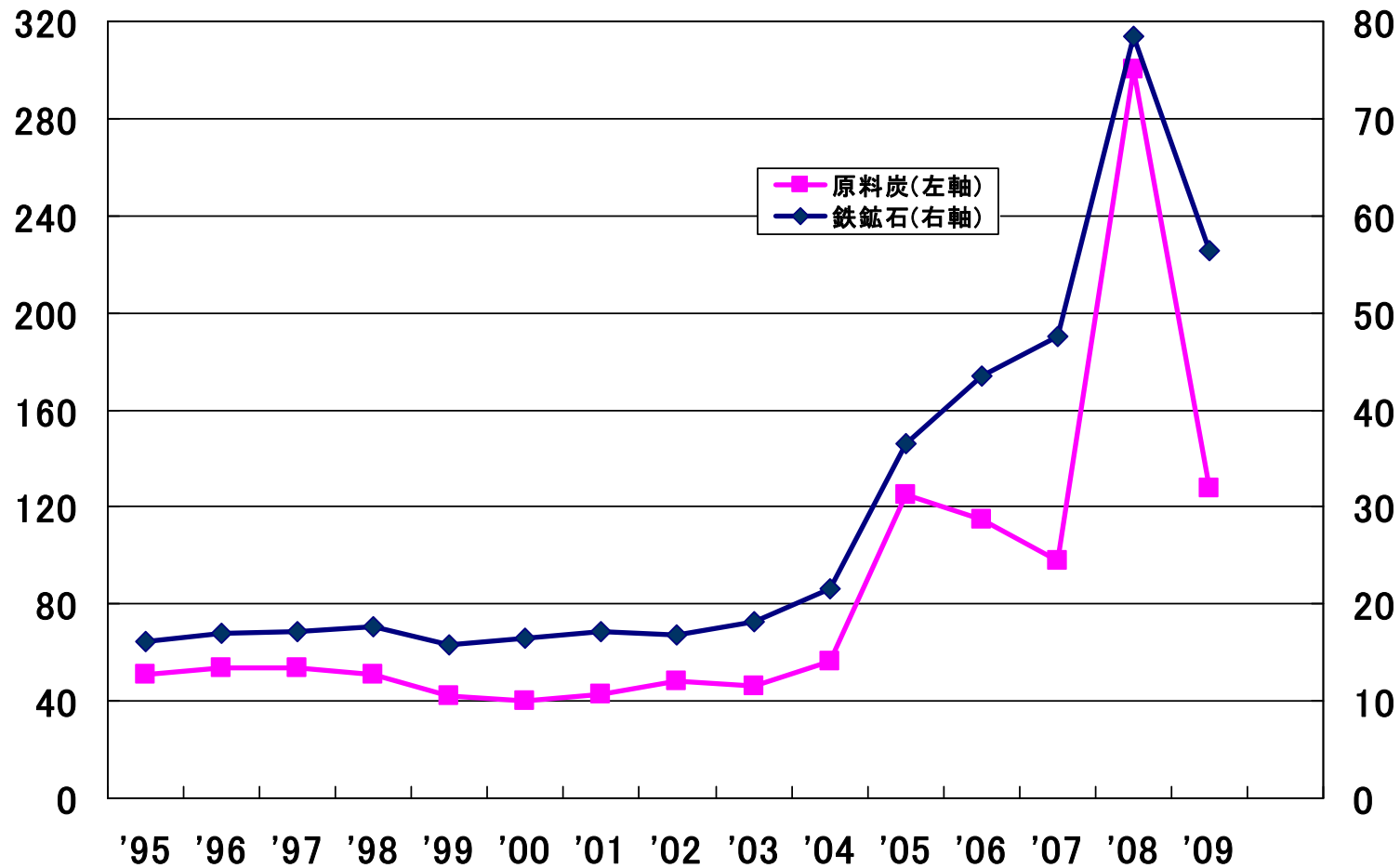
# 【鉄鋼】当社の生産・販売状況

	2008年度実績			2009年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
全国粗鋼 (万 t)	6,151	4,399	10,550	4,333	5,312	9,645
全国在庫水準 (万 t)	558	516	-	462	485 (2月末)	-
薄板3品在庫水準 (万 t)	441	426	-	343	352 (2月末)	-
国内自動車生産台数 (万台)	580	421	1,001	386	406 (10-2月実績)	-
<b>&lt;当社&gt;</b>						
粗鋼生産 (万 t)	418	305	723	288	369	657
鋼材販売量 (万 t)	348	269	617	243	314	557
(内 国内)	(275)	(211)	(486)	(174)	(219)	(393)
(内 輸出)	(73)	(58)	(131)	(69)	(95)	(164)
鋼材販売単価 (円/t)	96,400	103,600	99,500	80,100	73,600	76,400
鋼材輸出比率 (金額ベース)	21.7%	21.0%	21.4%	22.2%	26.1%	24.3%

# 鉄鉱石と原料炭(強粘炭)価格推移

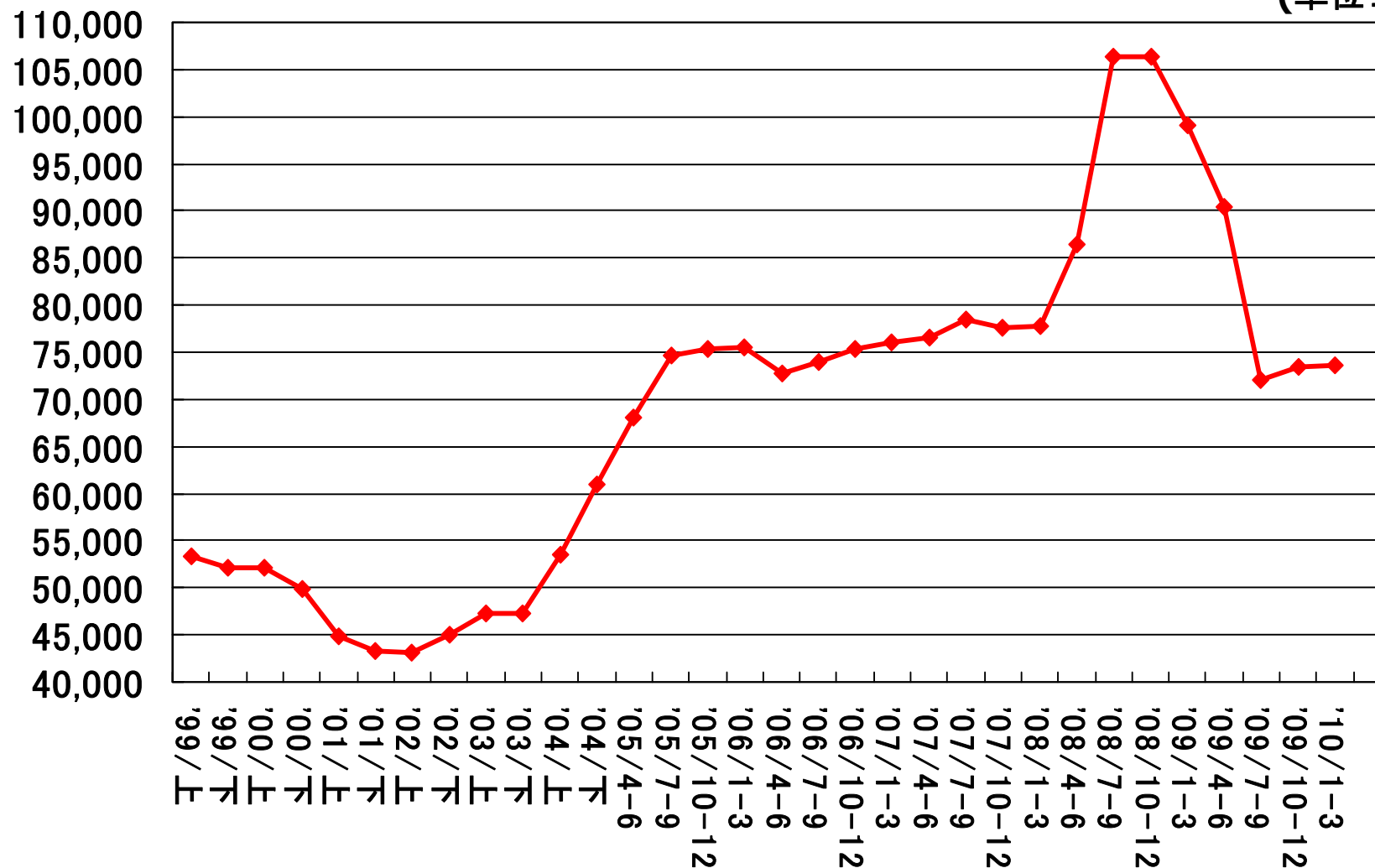
(原料炭: \$/トン)

(鉄鉱石: \$/トン)



# 鋼材単価の推移

(単位:円/t)



# 【溶接】需要動向と当社販売状況

(単位:千トン)

摘 要	2008年度実績			2009年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
溶接材料の 国内総需要(*)	154	128	282	104	114	218

(\* ) 輸入材除く

## < 当社販売状況 >

国内	86	72	158	58	62	120
輸出	26	21	47	17	18	35
合計 (単体)	112	93	205	75	80	155



# 【アルミ・銅】需要動向と当社販売状況

摘 要	2008年度実績			2009年度実績		
	上 期	下 期	年 度	上 期	下 期	年 度
軽圧品需要(千トン)	1,167	863	2,030	898	956	1,854
アルミ板	716	513	1,229	563	589	1,152
アルミ押出	451	350	801	335	367	702
内 缶材(国内)	236	186	422	227	186	413
伸銅品需要(千トン)	322	201	523	222	280	502
板 条	242	137	379	161	221	382
銅 管	80	64	144	61	59	120
<b>&lt;当社の販売状況&gt;</b>						
アルミ圧延品国内(千トン)	145	106	251	114	114	228
輸出(千トン)	25	19	44	20	23	43
銅板条(千トン)	33	15	48	19	31	50
銅 管(千トン)	41	31	72	31	31	62



ECO WAY

 機械  
 資源・エンジニアリング  
 神鋼環境ソリューション

# 受注状況

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
機械	903	466	1,369	384	588	972
資源・ エンジニアリング	227	273	500	154	248	402
神鋼環境 ソリューション	275	241	516	315	253	568
国内合計	707	577	1,284	634	670	1,304
海外合計	699	402	1,101	219	418	637
総合計	1,406	979	2,385	853	1,089	1,942

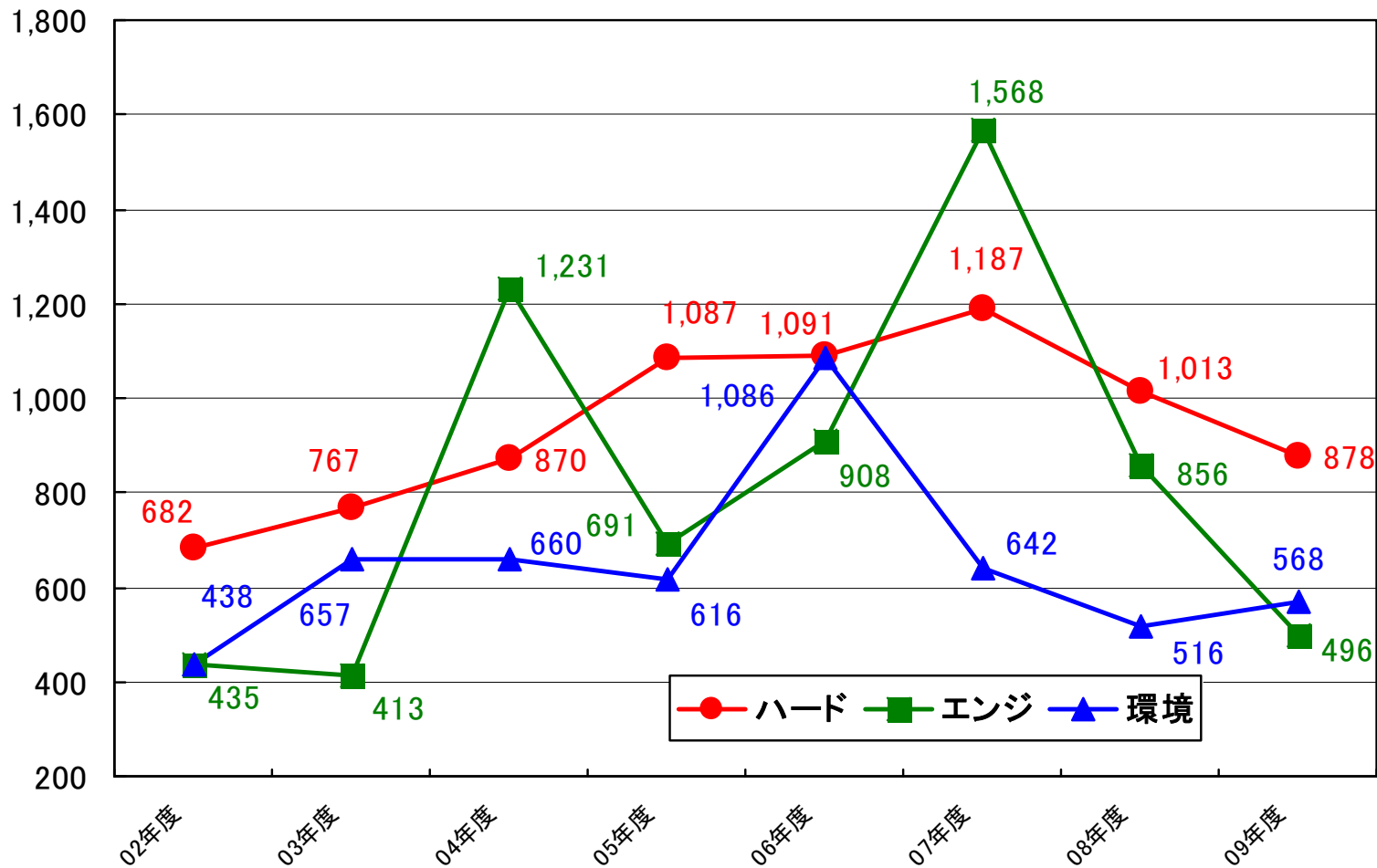
※上記金額は連結消去後(グループ内受注を含まず)



# (ご参考)【旧機械関連事業】受注高推移

(単位:億円)

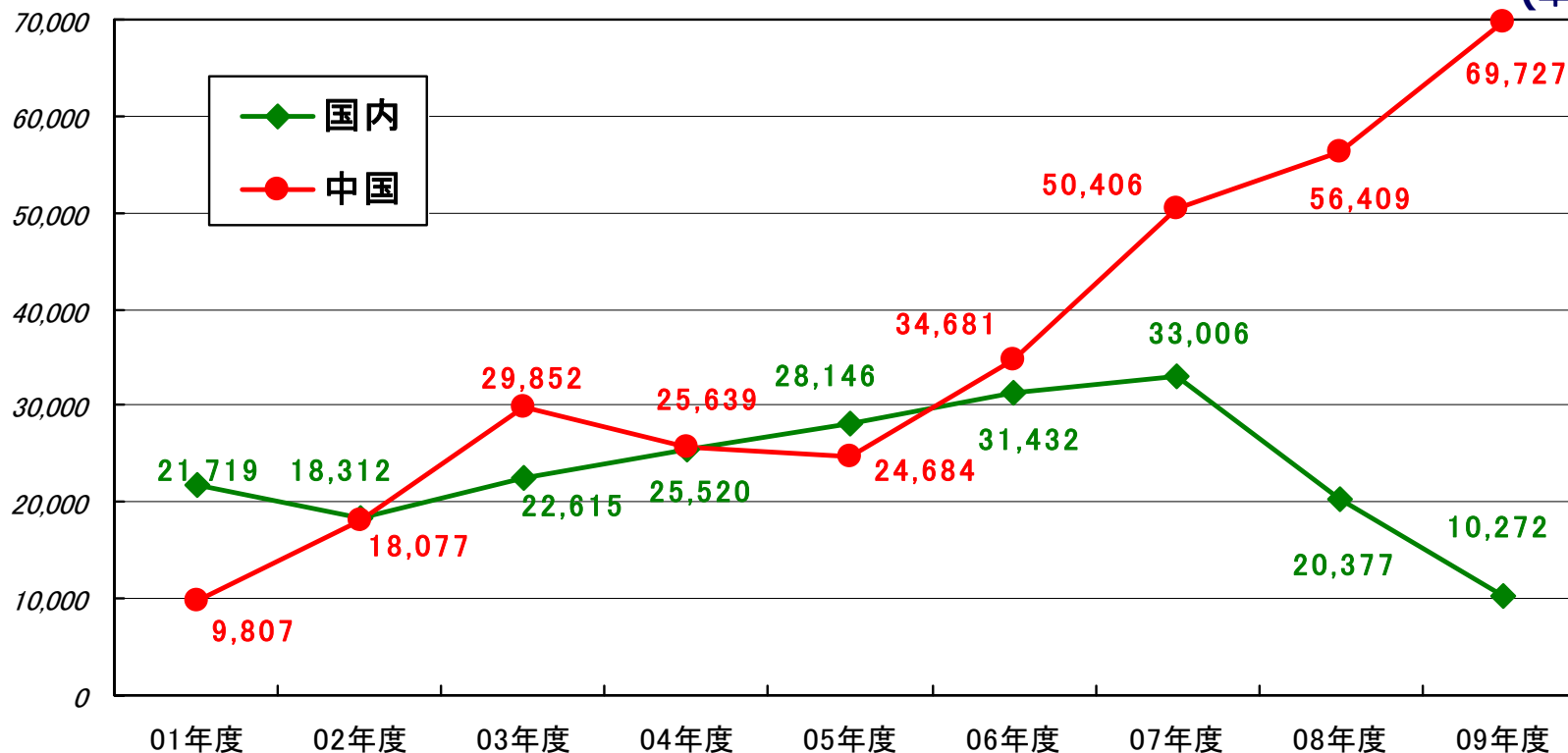
受注高合計	1,555	1,837	2,761	2,394	3,086	3,397	2,385	1,942
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------





# 【コベルコ建機】ショベル需要動向

(単位:台)



(\* 中国は1-12月)

	08年度実績			09年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
国内	12,720	7,657	20,377	4,520	5,752	10,272
中国	39,778	16,631	56,409	35,736	33,991	69,727

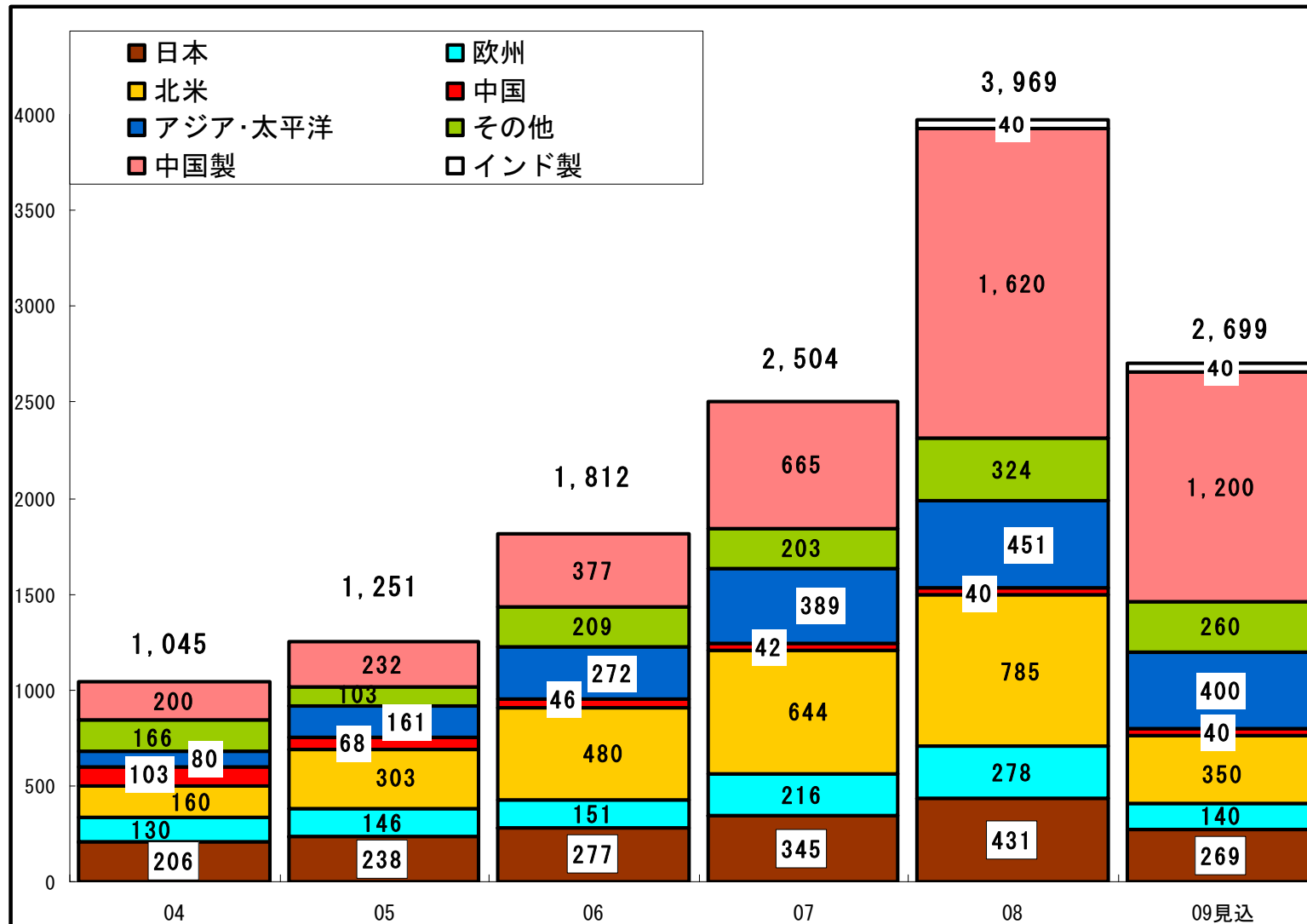


ECO WAY

# 【コベルコクレーン】クローラクレーンの世界需要

(単位:台)

※中国/インド製は地域別区分なし





ECOWAY

(ご参考)



# 2009年度実績

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績			差異 ②-①
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	
売上高	11,917	9,854	21,772	7,881	8,828	16,710	△5,062
営業損益	1,064	104	1,169	△246	706	460	△709
経常損益	855	△246	608	△442	545	102	△506
特別損益	△34	△296	△330	0	38	38	+368
当期純損益	462	△777	△314	△453	516	63	+377



# 2009年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績			差異 ②-①
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	
鉄鋼関連事業	5,555	4,669	10,224	3,338	3,841	7,180	△3,044
電力卸供給関連事業	353	453	807	434	381	815	+8
アルミ・銅関連事業	2,274	1,518	3,793	1,209	1,408	2,617	△1,176
機械関連事業	1,644	1,665	3,310	1,371	1,683	3,055	△255
建設機械関連事業	1,955	1,374	3,330	1,283	1,317	2,600	△730
不動産関連事業	158	212	371	270	192	462	+91
電子材料その他	281	269	551	191	244	436	△115
消 去	△305	△308	△614	△217	△240	△457	+157
合 計	11,917	9,854	21,772	7,881	8,828	16,710	△5,062



# 2009年度 セグメント別営業損益

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績			差異 ②-①
	上期	下期	年度 ①	上期	下期	年度 ②	
鉄鋼関連事業	637	140	777	△542	299	△243	△1,020
電力卸供給関連事業	77	95	172	99	103	203	+31
アルミ・銅関連事業	36	△305	△268	2	72	75	+343
機械関連事業	132	163	295	139	150	290	△5
建設機械関連事業	131	△19	112	21	57	79	△33
不動産関連事業	14	3	18	28	2	31	+13
電子材料その他	23	7	31	△11	8	△2	△33
消 去	10	18	29	14	11	25	△4
合 計	1,064	104	1,169	△246	706	460	△709

# 全社経常損益差異内訳 【08年度⇒09年度】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	855	△246	608	△442	545	102
				△506		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 730	生産・出荷	△ 1,455
総コスト削減	+ 520	鉄鋼 在庫評価影響	△ 430
アルミ・銅在庫評価影響	+ 180	連結子会社・持分法	△ 155
その他	+ 104		
合計	+ 1,534	合計	△ 2,040



# 鉄鋼)営業損益差異内訳 【08年度⇒09年度】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業損益	637	140	777	△542	299	△243
				△1,020		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 730	生産・出荷	△ 1,365
総コスト削減	+ 300	在庫評価影響	△ 430
為替影響	+ 80	その他	△ 335
合計	+ 1,110	合計	△ 2,130

# 全社経常損益差異内訳 【09年度 上期⇒下期】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	855	△246	608	△442	545	102
				└ +987 ─┘		

増益要因		減益要因	
生産・出荷	+ 30		
原料価格	+ 310		
総コスト削減	+ 45		
鉄鋼在庫評価影響	+ 425		
連結子会社・持分法	+ 150		
その他	+ 27		
合計	+ 987	合計	± 0

# 鉄鋼)営業損益差異内訳 【09年度 上期⇒下期】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業損益	637	140	777	△542	299	△243
				└── +841 ─┘		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 310	生産・出荷	△ 5
総コスト削減	+ 55		
在庫評価影響	+ 425		
為替影響	+ 20		
その他	+ 36		
合計	+ 846	合計	△ 5



# 全社経常損益差異内訳【09年度 2月公表⇒実績】

(単位:億円)

	2009年度2月公表			2009年度実績		
	上期	下期	計	上期	下期	計
経常損益	△442	392	△50	△442	545	102
					+152	

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 10		
総コスト削減	+ 35		
アルミ・銅在庫評価影響	+ 10		
連結子会社・持分法	+ 35		
その他	+ 62		
合計	+ 152	合計	± 0

# 鉄鋼)営業損益差異内訳【09年度 2月公表⇒実績】

(単位:億円)

	2009年度2月公表			2009年度実績		
	上期	下期	計	上期	下期	計
営業損益	△542	242	△300	△542	299	△243
					+57	

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 10		
総コスト削減	+ 10		
その他	+ 37		
合計	+ 57	合計	± 0

＜ご参考＞

# その他のデータ



# 設備投資の状況

(単位：億円)

	'06年度 実績	'07年度 実績	'08年度 実績①	'09年度 実績②	差異 ②-①
設備投資<計上>	1,336	1,505	1,180	1,287	+107
対減価償却費	154%	135%	92%	108%	-
" (IPP除く)	1,330	1,504	1,174	1,286	+112
設備投資<支払い>	1,236	1,471	1,236	1,282	+46
対減価償却費	143%	132%	96%	108%	-
" (IPP除く)	1,230	1,469	1,231	1,280	+49
減価償却費	866	1,115	1,287	1,188	△99
" (IPP除く)	741	990	1,148	1,076	△72



# 事業部門別設備投資<計上額>

(単位:億円)

	2008年度 実績①	2009年度実績			差異 ②-①
		上期	下期	年度②	
鉄鋼関連事業	745	447	385	832	+87
電力卸供給関連事業	6	1	0	1	△5
アルミ・銅関連事業	130	47	40	87	△43
機械関連事業	112	49	43	92	△20
建設機械関連事業	107	108	111	219	+112
不動産関連事業	43	28	2	30	△13
その他	37	16	10	26	△11
合 計	1,180	696	591	1,287	+107





# 事業部門別設備投資<減価償却費>

(単位:億円)

	2008年度 実績①	2009年度実績			差異 ②-①
		上期	下期	年度②	
鉄鋼関連事業	722	351	370	721	△1
電力卸供給関連事業	139	56	56	112	△27
アルミ・銅関連事業	243	91	90	181	△62
機械関連事業	70	34	36	70	±0
建設機械関連事業	57	26	28	54	△3
不動産関連事業	13	7	6	13	±0
その他	43	17	20	37	△6
合 計	1,287	582	606	1,188	△99

# フリーキャッシュフロー

(単位:億円)

	2008年度 実績①	2009年度実績			差異 ②-①
		上期	下期	年度②	
営業キャッシュフロー	1,005	30	1,528	1,558	+553
投資キャッシュフロー	△1,218	△573	△595	△1,168	+50
フリーキャッシュフロー	△213	△543	933	390	+603
IPP含む フリーキャッシュフロー	△92	△500	1,025	525	+617

# 要員推移

(単位：人)

	2008年度 実績①	2009年度 実績②	差異 ②-①
連結要員	33,526	33,629	+103
(単独)	9,932	10,129	+197

# 2009年度実績<単独>

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度実績			差異	
	上期	下期	年度①	上期②	下期③	年度④	④-①	③-②
売上高	7,610	5,982	13,593	4,589	5,320	9,909	△3,684	+731
営業損益	656	△53	603	△404	415	11	△592	+819
経常損益	631	△287	344	△479	351	△128	△472	+830
特別損益	△37	△326	△363	0	△29	△29	+334	△29
当期純損益	407	△701	△293	△361	389	28	+321	+750



## 企業理念

1. 信頼される技術、製品、サービスを提供します
2. 社員一人ひとりを活かし、グループの和を尊びます
3. たゆまぬ変革により、新たな価値を創造します

以上の理念の下、グループ全体としての企業価値を向上させます。

## 将来見通しに関する注意事項

- 本資料の中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確実性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
  - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
  - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
  - 為替相場の変動
  - 原材料のアベイラビリティや市況
  - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
  - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化